

当推進センターは「暴力団のない安全で安心して暮らせる岩手県」の実現を目指し県民の皆さんと力を合わせて「暴力団追放運動」を強力に推進します。



# 暴追いわて Vol. 86

令和6年7月発行



岩手銀行赤レンガ館とボンネットバス（盛岡市）

## 主な内容

- 1 …… 就任のご挨拶  
岩手県警察本部長 増田 武志  
岩手県警察本部刑事部長 金田一正人
- 3 …… 最近の暴力団情勢等について
- 4 …… 指定暴力団分布図
- 5 …… 理事会・評議員会の開催  
暴追センターの財務状況
- 6 …… トク・リュウとは
- 7 …… センターからのお知らせ

## 暴力団追放「三ない運動+1」<sup>プラスワン</sup>

- ★ 暴力団を恐れない
- ★ 暴力団に金を出さない
- ★ 暴力団を利用しない
- <sup>プラスワン</sup>  
+1 暴力団と交際しない

# 本部長 着任のご挨拶



岩手県警察本部長

**増田 武志**

本年3月、岩手県警察本部長に着任いたしました増田です。

皆様方には、平素から暴力団排除活動を始め、警察業務の各般にわたり、深いご理解とご協力を賜り、心から御礼申し上げます。

県警察の責任者として、人を育て、組織の力を結集し、最大限の力を発揮することによって県内の治安の維持、向上を図ってまいり所存でありますので、どうぞ、よろしくお願いいたします。

さて、全国の暴力団情勢を見ますと、暴力団勢力は年々減少の一途をたどっております。しかしながら、六代目山口組と神戸山口組、六代目山口組と池田組が依然として対立抗争の状態にあり、これに起因するとみられる事件が発生していることなどから、両団体の特定抗争指定の期限を延長するなどの必要な措置を講じております。

また、暴力団が市民生活に及ぼしている影響に目を向けますと、暴力団は、覚醒剤の密売、繁華街における飲食店等からのみかじめ

料の徴収、企業や事業者を対象とした恐喝・強要のほか、強盗、窃盗、各種公的給付金制度を悪用した詐欺事件等、時代の変化に応じた多種多様な資金獲得犯罪を行い、社会の脅威となっています。とりわけ、暴力団の有力な資金源の一つとなっている特殊詐欺につきましては、県内における令和5年中の認知件数及び被害額は、前年に比べて減少したものの、被害が疑われる相談の件数は増加しておりますほか、全国的には認知件数及び被害額とも増加傾向であり、手口の巧妙化などから潜在被害があると考えられ、楽観視できない状態となっております。

このような情勢を踏まえ、県警察におきましては、市民生活の安全確保に向け、必要な警戒や取締りの徹底に加え、暴力団対策法の効果的な活用により、事件の発生防止を図るとともに、各団体の弱体化及び壊滅に向けた取組を推進しているところです。

暴力団を根絶するためには、社会全体で暴力団との対決姿勢を堅持し、県民一人一人が身近な場所から暴力団追放運動を展開し、運動の輪を広げていくことが、何よりも重要です。

県警察といたしましては、岩手県暴力団追放推進センターと連携を図りながら、暴力団排除に取り組む皆様を支援していく所存でございますので、引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝と今後ますますのご活躍を祈念し、私の挨拶とさせていただきます。

## 刑事部長 就任のご挨拶



岩手県警察本部刑事部長

### 金田一 正人

本年3月、岩手県警察本部刑事部長に就任いたしました金田一です。

皆様には、平素から暴力団排除活動を始め、警察活動の各般にわたり、格別のご理解とご支援を頂いておりますことに、心より御礼を申し上げます。

さて、岩手県内の暴力団勢力は、年々減少しており、特に岩手県暴力団排除条例が施行された平成23年以降は、加速度的な減少が続いています。令和5年末時点での勢力数は約70名と過去最少となりました。これは、事業者や県民の皆様のご協力をいただき、社会全体で暴力団排除に取り組んでいただいた成果が現れたものだと思っております。

一方で、組織犯罪の被害状況については、憂慮すべき状況も見られます。昨年中、県内における特殊詐欺の認知件数自体は減少しているものの、相談件数は増加傾向である他、犯行手口もより巧妙化、悪質化していることから、被害の潜在化も懸念されるなど、予断を許さない状態です。また、昨年は、大規模

な覚醒剤密輸事件を検挙し、末端価格にして数億円相当の覚醒剤を押収しているほか、暴力団組長による傷害事件や貸金業法違反事件など、県内においても、こういった組織犯罪の脅威が県民生活の近くに存在しています。

長らく続いてきた新型コロナウイルス感染症対策の行動制限の緩和に加え、観光地として世界から注目を集めていることもあり、本県は活気を取り戻しつつあるように感じます。県警察では、県民の皆様の安全・安心の基盤を確保し、本県を訪れる多くの方々により良い岩手県を実感していただけるよう、あらゆる法令を駆使して、暴力団犯罪を徹底的に取り締まるとともに、幅広い暴力団排除活動を展開することとしております。

とはいえ、暴力団の壊滅は、警察だけで成し遂げられるものではありません。警察、暴力団追放推進センター、地域と職域の方々が一致団結し、社会全体での取組を継続する必要があります。とりわけ、岩手県暴力団追放推進センターにおかれましては、暴力団排除活動の牽引役として、引き続きご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様の一層のご活躍とご健勝を祈念いたし、私の挨拶とさせていただきます。

# 最近の暴力団情勢等について

岩手県警察本部刑事部組織犯罪対策課

## ■ 全国の暴力団情勢

全国の暴力団勢力は、令和5年末現在で約2万400人と、前年に比べ約2,000人減少しており暴力団対策法施行後の最少人数を更新しました。

六代目山口組、神戸山口組、絆會及び池田組並びに住吉会及び稲川会の主要6団体で全暴力団勢力の7割以上を占めており、主要団体による寡占化の傾向は変わりませんが、最大勢力である山口組が分裂したことに伴い、流動的な情勢が続いています。

平成27年8月以降、六代目山口組、神戸山口組、絆會、池田組の4団体に分裂した山口組は、現在も各団体間で対立状態を続けており、令和5年中も対立抗争に起因するとみられる事件が発生し、依然として市民生活の大きな脅威となっています。

警察では、取締りや暴力団対策法の効果的な活用に加え、資金源対策の強化により暴力団組織の弱体化を図り、対立抗争の発生を防ぐとともに、暴力団排除の取組みを一層推進しているところです。

## ■ 県内の暴力団情勢

県内では、令和5年末現在で、7団体、約70人の暴力団勢力を把握しており、全国と同様に減少傾向が続いております。

しかしながら、県内においても六代目山口組の傘下組織があることから、対立抗争が波及する可能性があり、情報収集や警戒の強化を継続しています。

## ■ 特殊詐欺と暴力団対策

令和5年中、全国の特種詐欺の被害総額は、約441億円（前年比約70億円増）でした。一日当たり、約1億2,000万円の被害が出ている計算になります。莫大な不法収益が犯罪団体の手に渡っています。

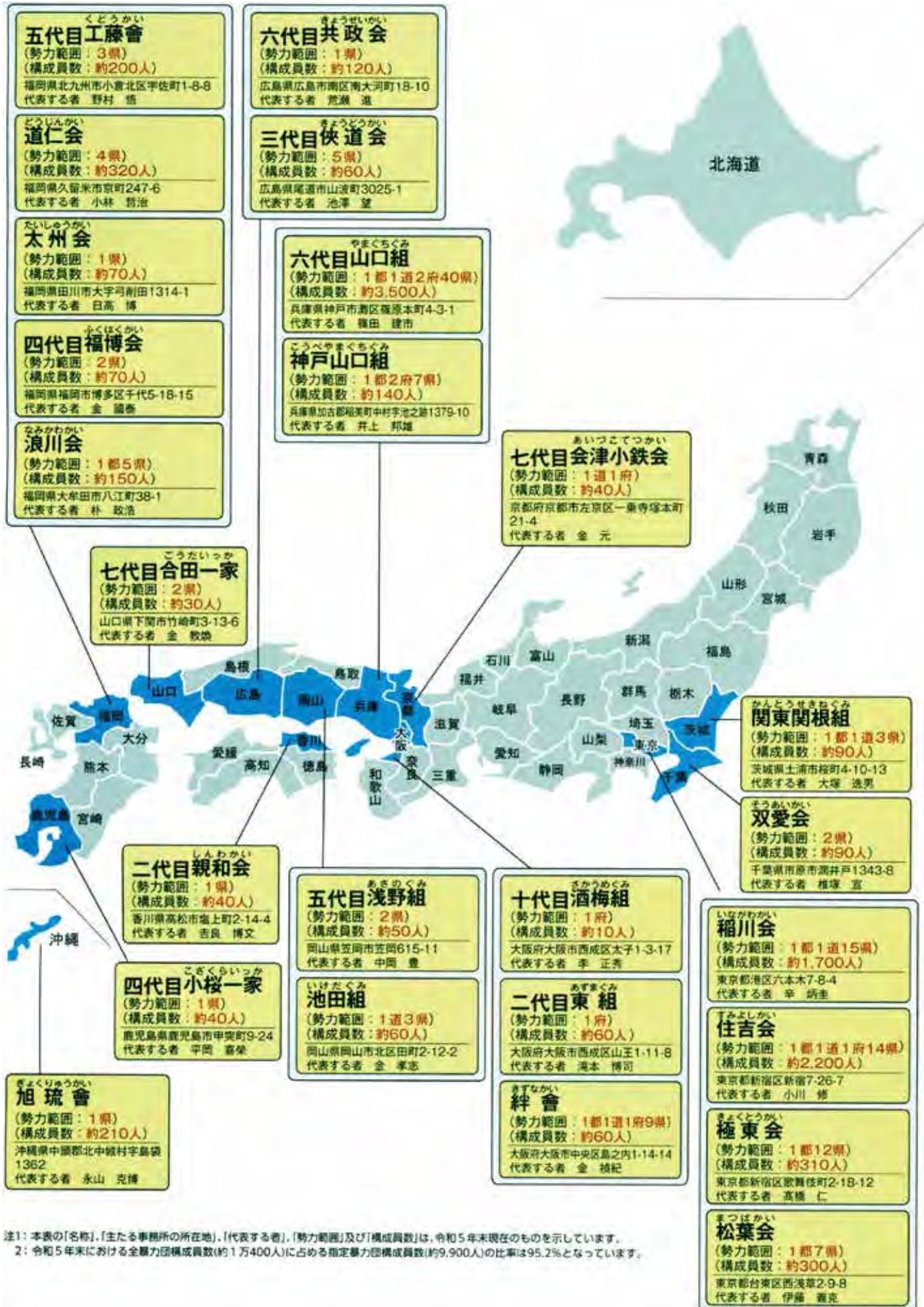
昨年、特殊詐欺の被疑者として検挙した者の内、暴力団構成員等は全体の約16%でした。暴力団員等は、出し子・受け子への指示役やリクルーター等、中枢の役割を担う割合が高く、依然として、暴力団員等が主導的な立場で特殊詐欺に深く関与している実態が窺われ、被害金を吸い上げ、組織の資金源としていることが強く推認されます。

現在、さまざまな対策によって、特殊詐欺被害の未然防止を図っていますが、自らが被害者にならない、身近な人が被害に遭わないよう注意することは、犯罪グループの背後にいる暴力団に資金を与えないことにもつながります。被害防止は暴力団対策の一環にもなるのです。



# 指定暴力団分布図 (25団体)

令和5年末現在



注1：本表の「名称」、「主たる事務所所在地」、「代表する者」、「勢力範囲」及び「構成員数」は、令和5年末現在のものを示しています。  
注2：令和5年末における全暴力団構成員数(約1万400人)に占める指定暴力団構成員数(約9,900人)の比率は95.2%となっています。

# 理事会・評議員会の開催

令和6年度第1回通常理事会を令和6年5月20日、令和6年度定時評議員会を6月12日に開催し「令和5年度事業報告及び職務執行状況並びに決算承認の件等」について審議の上、議決承認されました。また、評議員長、理事長の選任について審議が行われ、吉田瑞彦理事長が再任、松坂陽子評議員が評議員長に就任しました。



第1回通常理事会



定時評議員会

## 暴追センターの財務状況

(令和6年3月31日現在)

### I 正味財産増減計算書

(単位：円)

区 分	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度予算額
1 一般正味財産増減の部			
基本財産運用益	15,462,469	19,824,597	20,060,000
受取賛助金・寄附金	6,811,000	6,591,658	6,030,000
責任者講習業務受託料	2,371,705	2,371,122	2,102,300
その他収入	396,381	425,073	537,700
経常収益計	25,041,555	29,212,450	28,730,000
事業費	18,682,220	21,381,623	22,203,680
管理費	7,738,984	7,809,737	7,622,320
経常費用計	26,421,204	29,191,360	29,826,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,379,649	21,090	△ 1,096,000
当期経常増減額	△ 1,225,443	2,477,813	△ 1,096,000
経常外収益	51,695,700	△ 152,601	0
経常外費用	2	0	0
当期経常外増減	51,695,698	△ 152,601	0
当期一般正味財産増減額	50,470,255	2,325,212	△ 1,096,000
当期一般正味財産期末残高	97,725,179	100,050,391	96,629,179
2 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	△ 93,459,027	41,216,525	0
当期指定正味財産期末残高	596,090,073	637,306,598	596,090,073
3 正味財産期末残高	693,815,252	737,356,989	692,719,252

### II 貸借対照表

(単位：円)

科 目	令和5年度末
1 資産の部	
(1) 流動資産	10,868,472
(2) 固定資産	730,487,509
基本財産	673,238,917
特定資産	55,602,659
その他の固定資産	1,645,933
資産の合計	741,355,981
2 負債の部	
(1) 流動負債	1,610,992
(2) 固定負債	2,388,000
負債の合計	3,998,992
3 正味財産の部	
(1) 指定正味財産	637,306,598
(2) 一般正味財産	100,050,391
正味財産の合計	737,356,989
負債及び正味財産合計	741,355,981

### III 令和6年度の主な事業と事業費 (単位：千)

事業名	事業費
1 被害者支援事業費	5,814,420
2 予防活動支援事業費	5,973,470
3 少年・離脱者支援事業費	3,065,120
4 広報啓発支援事業費	7,350,670

# この街から暴力団をなくそう！ いわて、暴力団排除「て(手)形」



## 不当要求に応じない!!

「ここで商売するなら場所代をとる」  
「挨拶料を払いなさい」

**こんな話に乗ってはいけません!**



## 誘われたら断ろう!!

「あの人からお金を受け取ってきて」  
「儲かる話があるよ」

**SNS等で学生や若者に話をもちかけて来ます**



## 特殊詐欺から身を守る!!

- ・お金が戻ると嘘をつく還付金詐欺
- ・子供を名乗って金銭を要求するオレオレ詐欺
- ・コンサートチケットの売買
- ・結婚詐欺
- ・オークション詐欺も急増



## 匿名・流動型犯罪グループ (準暴力団等) 組織

元暴走族等を中心とする勢力で、特殊詐欺や強盗等、暴力団顔負けの事件を起こしています。



**ちょっと待って!**

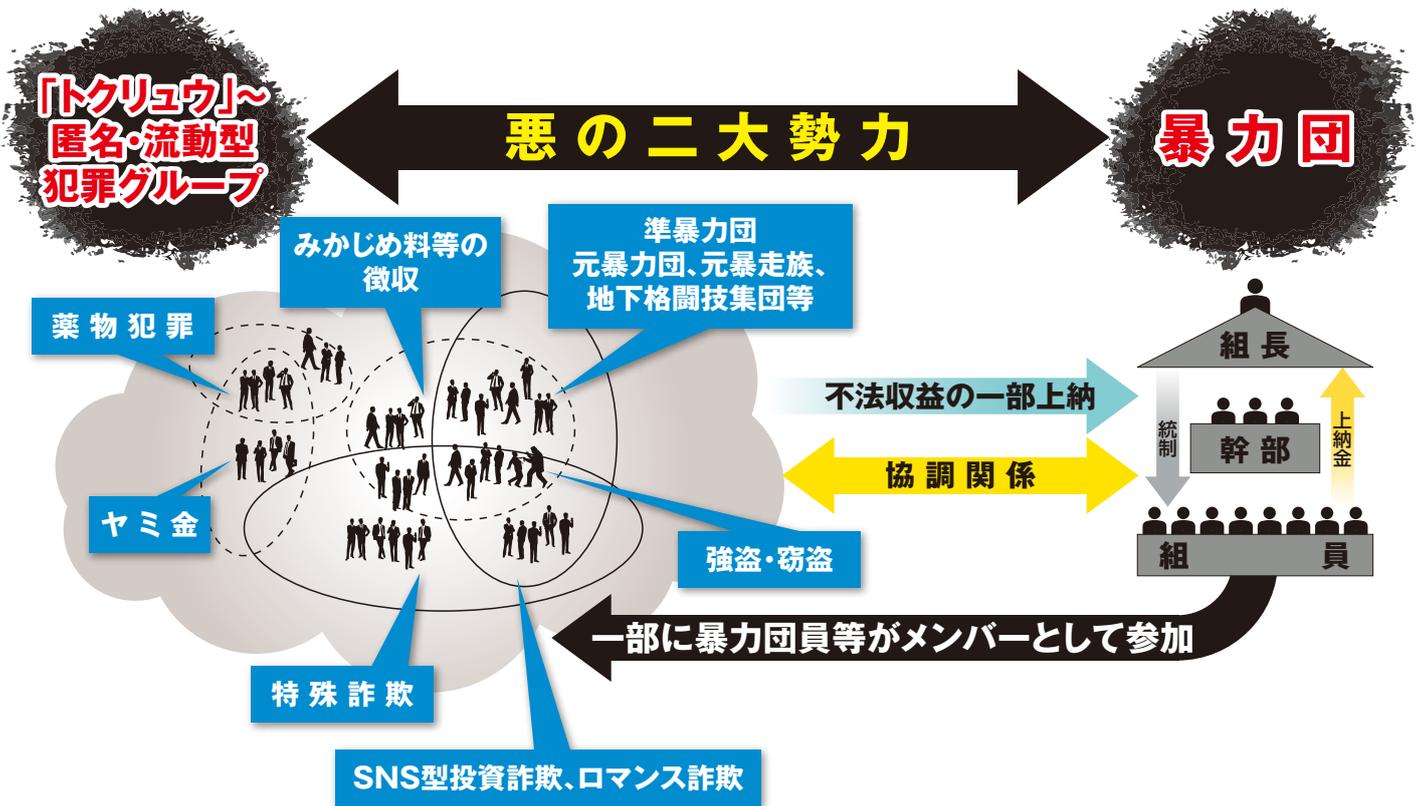


**最寄りの警察署、緊急の場合は110番!!**

被害や不安になったらすぐ相談。  
岩手県暴力団追放推進センター  
ヤクザゼロ  
☎019-624-8930 (平日)

## トク・リュウ とは →→→ 匿名・流動型犯罪グループ

- ・匿名性の高い通信手段を活用、役割を細分化
- ・SNS等を通じた緩やかな結びつきで、「犯罪ごとに離合集散繰り返す」流動的な犯罪グループ
- ・特殊詐欺、強盗・窃盗、薬物等の犯罪やみかじめ料等の不当要求で蓄えた資金を基に風俗営業等に進出



## センターからのお知らせ

**入場無料**

県民大会の開催

# 令和6年度の岩手県暴力団追放県民大会は 花巻市防犯協会と共催で開催

**日時**

10月30日(水)午後1時30分～

**場所**

**花巻温泉 千秋閣**

〒025-0304

岩手県花巻市湯本1-125



多くの方の入会をおまちしています。

## 賛助会員を募集しています。



**暴力団追放  
賛助会員之証**  
(公財)岩手県暴力団追放推進センター

暴追センターでは、個人・企業・団体など県民総ぐるみの暴力団追放運動を展開するため、暴追センターの行う各種事業に、ご賛同・ご支援をいただきたく賛助会員を募集しております。多くの皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

**■入会の手続き**

「入会申込書」をお送りします。詳しくは、暴追センターまでお電話下さい。

**■年会費**(口数は自由です)

●個人…一口5,000円 ●団体等…一口20,000円

※暴追センターは「公益財団法人」として認定されておりますので、税法上の優遇措置を受けることができます。

**特典** 「賛助会員之証」の交付、機関紙、各種暴排資料等を送付

暴力団を恐れない、暴力団に金を出さない、暴力団を利用しない、+1 <sup>プラスワン</sup>暴力団と交際しない

**暴力団のことで  
お困りの方は気軽に  
まずはご相談を  
(相談無料・秘密厳守)**

**公益財団法人 岩手県暴力団追放推進センター**

(公安委員会指定 岩手県暴力団追放運動推進センター)

〒020-0022 盛岡市大通1丁目2番1号 岩手県産業会館

TEL **019-624-8930**

FAX **019-656-0886**

暴追センターへのご意見・ご要望がありましたらお寄せ下さい。